



安全データシート

Copyright, 2023, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	33-5983-3	版	5.00
発行日	2023/03/16	前発行日	2021/09/02

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

3M™ 耐衝撃性構造用接着剤 07333

会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	オート・アフターマーケット 製品事業部技術部
電話番号	042-779-2185

本製品は個々に包装された複数の構成部品からなるキット製品である。SDSには個々の構成部品のSDSが含まれる。個別のSDSを本表紙から分離しないこと。この製品を構成する製品のSDS番号は：

33-5984-1, 33-5988-2

輸送上の注意

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、船舶安全法などの法令の定めるところに従う。

改訂情報なし

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせでの使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。



安全データシート

Copyright, 2024, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	33-5984-1	版	8.00
発行日	2024/06/19	前発行日	2023/03/16

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

3MTM 耐衝撃性構造用接着剤 07333 硬化剤

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

自動車

1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	オート・アフターマーケット 製品事業部技術部
電話番号	042-779-2185

2. 危険有害性の要約

GHS分類

急性毒性（経口）： 区分4
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 区分1
皮膚腐食性/刺激性： 区分1B
皮膚感作性： 区分1
発がん性： 区分1
水生環境有害性 長期（慢性）： 区分2
水生環境有害性 短期（急性）： 区分3

GHSラベル要素

注意喚起語

危険

シンボル

腐食性 感嘆符 健康有害性 環境

ピクトグラム



危険有害性情報

H302	飲み込むと有害
H314	重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H350	発がんのおそれ
H411	長期継続的影響により水生生物に毒性
H402	水生生物に有害

注意書き

一般：

P102	子供の手の届かないところに置くこと。
P101	医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

安全対策

P201	使用前に取扱説明書を入手すること。
P202	安全上の注意事項をすべて読んで、理解するまで取り扱わないこと。
P260	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
P280D	保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
P270	この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P264	取扱後はよく洗うこと。
P272	汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P273	環境への放出を避けること。

応急措置

P304 + P340	吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい状態を確保すること。
P303 + P361 + P353A	皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を水またはシャワーで洗うこと。
P305 + P351 + P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P310	直ちに医師に連絡すること。
P333 + P313	皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
P362 + P364	汚染された衣類を脱ぐこと。再利用する場合は洗うこと。
P301 + P330 + P331	飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
P391	漏出物を回収すること。

保管

P405	施錠して保管すること。
------	-------------

廃棄

P501 内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。

その他の有害性

アミン類に感作経験がある場合は、他のアミン類に対しても交差感作反応をおこす。 胃腸への腐食のおそれ。

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
ジエチレン グリコール ビス(3-アミノプロピル) エーテル	4246-51-9	15 - 40
エポキシ共重合体	営業秘密	10 - 30
鋳物充填剤	営業秘密	< 10
アクリルコポリマー	営業秘密	5 - 10
1,3-ブタジエン、1-シアノ-1-メチル-4-オキソ-4-[[2-(1-ピペラジニル)エチル]アミノ]ブチル末端2-プロペニトリルポリマー	68683-29-4	5 - 10
アルミニウム	7429-90-5	8.2
メチレンジシクロヘキシルアミン	1761-71-3	7.4
処理フィラー	営業秘密	1 - 5
2,4,6-トリス(ジメチルアミノ)メチルフェノール	90-72-2	2.6
水添ベンゼンアミンホルムアルデヒドポリマー	135108-88-2	< 2
m-キシリレンジアミン	1477-55-0	1.8
N-アミノエチルピペラジン	140-31-8	0.14
結晶性シリカ	14808-60-7	0.10

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。付着した衣類は脱ぐ。直ちに医療機関を受診する。衣類は再使用する前に洗濯する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。無理に吐かせない。直ちに医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

皮膚の熱傷（局所的な発赤、腫れ、かゆみ、激しい痛み、水疱、組織破壊）。アレルギー性皮膚反応（発赤、腫脹、水疱形成及びかゆみ）。眼への深刻な損傷（角膜の曇り、激しい痛み、裂傷、潰瘍、および視力の著しい障害または喪失）。長期あるいは反復ばく露による標的臓器影響（詳細については、項目11を参照）。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項
適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合：消火するために水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火剤を使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

消火作業者の保護

ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。新鮮な空気ですその場所を換気する。大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。大量の場合には、下水設備や水施設に流入すのを防止する為に、排水溝にカバーし、土手をつくる。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

ベントナイト、バーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。漏洩した物質を出来る限り多く回収する。密閉容器に収納する。有資格者・専門家が選択した適切な溶剤を使用して残留物を清掃する。新鮮な空気に換気する。溶剤のラベルとSDSを参照し、安全な取り扱い方法に従う。容器を密封する。回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

子供の手の届かないところに置くこと。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。眼、皮膚、衣類につけないこと。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。取扱後はよく洗うこと。汚染された作業衣は作業場から出さないこ

と。環境への放出を避けること。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。酸化剤との接触を避ける（塩素、クロム酸等）。指定された個人保護具を使用する。

保管

熱から離して保管する。酸から離して保管する。酸化剤から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
m-キシリレンジアミン	1477-55-0	ACGIH	CEIL:0.018 ppm	皮膚吸収の危険性。
m-キシリレンジアミン	1477-55-0	JSOH OELs	限界値は未設定	皮膚感受性
結晶性シリカ	14808-60-7	ACGIH	TWA (吸入性分画) : 0.025 mg/m ³	A2: ヒトに対して発がん性が疑われる物質
結晶性シリカ (吸入性粉塵)	14808-60-7	JSOH OELs	CEIL (吸入性粉塵として) : 0.03mg/m ³	1: ヒトに対して発がん性がある。
アルミニウム	7429-90-5	ACGIH	TWA (吸入性分画) : 1mg/m ³	A4: ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質
アルミニウム	7429-90-5	JSOH OELs	TWA (総粉じんとして) (8時間): 2 mg/m ³ ; TWA (吸入性粉じんとして) (8時間): 0.5 mg/m ³	
鉍物充填剤	営業秘密	ACGIH	TWA (吸入性分画) : 1mg/m ³	A4: ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質
処理フィルター	営業秘密	ACGIH	TWA (吸入粒子) : 10 mg/m ³	
処理フィルター	営業秘密	ACGIH	TWA (吸入性粒子) : 3 mg/m ³	
処理フィルター	営業秘密	JSOH OELs	TWA (総粉じん) (8時間): 4mg/m ³ ; TWA (吸入性粉じん) (8時間): 1mg/m ³	

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA : American Industrial Hygiene Association

ISHL : 労働安全衛生法作業環境評価基準

ISHL (濃度基準値) : 労働安全衛生法厚生労働大臣が定める濃度の基準

JSOH OELs : 日本産業衛生学会許容濃度

TWA : 時間加重平均値

STEL : 短時間ばく露限界値

ppm : 百万分率

mg/m³ : ミリグラム/立方メートル

CEIL : 天井値

ばく露防止策

設備対策

熱硬化処理を行う場合は適切な局所排気装置を使用する。熱処理オーブンの排気は屋外又は排気設備に放出す

ること。 空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フェーム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。

全面マスク

間接式換気ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。注：保護性を高めるために樹脂ラミネートされた手袋にニトリルゴム製の手袋を重ねてもよい。

推奨される手袋の材質：樹脂ラミネート。

スプレーや、ハネの多い作業など、ばく露の可能性が高い場合には、つなぎ服などの保護衣を使用する。ばく露評価に基づき、適切な保護具を着用する。保護衣の材質として次のものを推奨する。ポリマーラミネート製エプロン

呼吸用保護具

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する：

半面形もしくは全面形のろ過材付き有機ガス用防毒マスク

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	液体
物理的状态:	ペースト
色	シルバーグレー
臭い	わずかなアクリル臭
臭いの閾値	データはない。
pH	データはない。
融点・凝固点	データはない。
沸点, 初留点及び沸騰範囲	データはない。
引火点	103.9 °C [試験方法: クローズドカップ法]
蒸発速度	データはない。
引火性	適用しない
燃焼点 (下限)	データはない。
燃焼点 (上限)	データはない。
蒸気圧	666.6 Pa

蒸気密度/相対蒸気密度	データはない。
密度	1.18 g/ml
比重	1.18 [参照基準：水=1]
溶解度	データはない。
溶解度（水以外）	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
動粘度	46,610 mm ² /sec
揮発性有機化合物	0.3 重量% [試験方法：カリフォルニア大気資源委員会第二章に基づいて算出]
揮発性有機化合物	3 g/l [試験方法：SCAQMD rule 443.1 での計算値]
揮発分	0.3 重量%
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	3 g/l [試験方法：SCAQMD rule 443.1 での計算値]
モル重量	データはない。

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有する。

粒子特性	適用しない
------	-------

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

熱。

火花及び／ないし炎

混触危険物質

強酸

強酸化性物質

危険有害な分解物

物質

アルデヒド

一酸化炭素

二酸化炭素

条件

特段の規定はない。

特段の規定はない。

特段の規定はない。

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

気道刺激：咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

皮膚に付着した場合

皮膚に接触すると有害のおそれ。皮膚薬傷（化学性腐食）：発赤、腫脹、かゆみ、痛み、水疱形成、潰瘍形成、か皮形成、瘢痕形成などの症状。皮膚過敏症のヒトにおける非光感作性アレルギー皮膚反応：発赤、腫脹、水疱形成、かゆみなどの症状。

眼に入った場合

化学物質による眼の薬傷（化学性腐蝕）：角膜のかすみ、化学熱傷、痛み、催涙、潰瘍、視力障害又は視力損失などの症状。

飲み込んだ場合

飲み込むと有害 胃腸への腐食作用：口、喉、腹部の激しい痛み、吐き気、むかつき、下痢、血便、嘔吐などの症状。その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

その他健康影響情報

長時間又は反復暴露した場合：

肝臓への影響：食欲減退、体重減少、疲労、虚弱、腹部圧痛及び黄疸などの症状。筋肉への影響：全身性の筋力低下、麻痺、萎縮など。腎臓・膀胱への影響：尿量の変化、下腹部又は腰の痛み、尿中蛋白の増加、血中尿素窒素の増加、血尿、排尿痛などの症状。

生殖毒性

出生異常ないし他の生殖障害性のある化学物質を、単体または混合物として含有する。

発がん性

発がん性のある化学物質を、単体あるいは混合物として含有する。

追加情報

アミン類に感作経験がある場合は、他のアミン類に対しても交差感作反応をおこす。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合があります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		データ無し：計算された急性毒性推定値 >2,000 - =5,000 mg/kg
製品全体	経口摂取		データ無し：計算された急性毒性推定値 >300 - =2,000 mg/kg
ジエチレン グリコール ビス(3-アミノプロピル) エーテル	皮膚	ウサギ	LD50 2,525 mg/kg
ジエチレン グリコール ビス(3-アミノプロピル) エーテル	経口摂取	ラット	LD50 2,850 mg/kg
アルミニウム	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
アルミニウム	経口摂取		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
アルミニウム	吸入-粉塵 /ミスト (4時間)	ラット	LC50 > 0.888 mg/l
メチレンジシクロヘキシルアミン	皮膚	ウサギ	LD50 2,110 mg/kg
メチレンジシクロヘキシルアミン	経口摂取	ラット	LD50 350 mg/kg
1,3-ブタジエン、1-シアノ-1-メチル-4-オキソ-4-[[2-(1-ピペラジニル)エチル]アミノ]ブチル末端2-プロペニトリルポリマー	皮膚	ウサギ	LD50 > 3,000 mg/kg
1,3-ブタジエン、1-シアノ-1-メチル-4-オキソ-4-[[2-(1-ピペラジニル)エチル]アミノ]ブチル末端2-プロペニトリルポリマー	経口摂取	ラット	LD50 > 15,300 mg/kg
処理フィラー	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
処理フィラー	吸入-粉塵 /ミスト (4時間)	ラット	LC50 3 mg/l
処理フィラー	経口摂取	ラット	LD50 6,450 mg/kg
鉱物充填剤	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
鉱物充填剤	経口摂取		LD50 推定値 2,000 - 5,000 mg/kg
2,4,6-トリス(ジメチルアミノメチル)フェノール	皮膚	ラット	LD50 1,280 mg/kg
2,4,6-トリス(ジメチルアミノメチル)フェノール	経口摂取	ラット	LD50 1,000 mg/kg
m-キシリレンジアミン	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
m-キシリレンジアミン	吸入-粉塵 /ミスト (4時間)	ラット	LC50 1.2 mg/l
m-キシリレンジアミン	経口摂取	ラット	LD50 980 mg/kg
水添ベンゼンアミンホルムアルデヒドポリマー	皮膚	ラット	LD50 > 700 mg/kg
水添ベンゼンアミンホルムアルデヒドポリマー	経口摂取	ラット	LD50 300 mg/kg
N-アミノエチルピペラジン	皮膚	ウサギ	LD50 865 mg/kg
N-アミノエチルピペラジン	経口摂取	ラット	LD50 1,470 mg/kg
結晶性シリカ	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
結晶性シリカ	経口摂取		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性/刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
ジエチレン グリコール ビス(3-アミノプロピル) エーテル	ウサギ	腐食性
アルミニウム	ウサギ	刺激性なし
メチレンジシクロヘキシルアミン	ウサギ	腐食性
1,3-ブタジエン、1-シアノ-1-メチル-4-オキソ-4-[[2-(1-ピペラジニル)エチル]アミノ]ブチル末端2-プロペニトリルポリマー	ウサギ	刺激物
処理フィラー	ウサギ	刺激性なし
2,4,6-トリス(ジメチルアミノメチル)フェノール	ウサギ	腐食性
m-キシリレンジアミン	ラット	腐食性
水添ベンゼンアミンホルムアルデヒドポリマー	In vitro	腐食性

	data	
N-アミノエチルピペラジン	ウサギ	腐食性
結晶性シリカ	専門家による判断	刺激性なし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
ジエチレン グリコール ビス(3-アミノプロピル) エーテル	ウサギ	腐食性
アルミニウム	ウサギ	刺激性なし
メチレンジシクロヘキシルアミン	ウサギ	腐食性
1,3-ブタジエン、1-シアノ-1-メチル-4-オキソ-4-[[2-(1-ピペラジニル)エチル]アミノ]ブチル末端2-プロペニトリルポリマー	ウサギ	軽度の刺激
処理フィラー	ウサギ	刺激性なし
2,4,6-トリス(ジメチルアミノメチル)フェノール	ウサギ	腐食性
m-キシリレンジアミン	ウサギ	腐食性
水添ベンゼンアミンホルムアルデヒドポリマー	類似健康有害性	腐食性
N-アミノエチルピペラジン	ウサギ	腐食性

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
ジエチレン グリコール ビス(3-アミノプロピル) エーテル	専門家による判断	感作性あり
アルミニウム	モルモット	区分に該当しない。
メチレンジシクロヘキシルアミン	モルモット	感作性あり
1,3-ブタジエン、1-シアノ-1-メチル-4-オキソ-4-[[2-(1-ピペラジニル)エチル]アミノ]ブチル末端2-プロペニトリルポリマー	モルモット	感作性あり
2,4,6-トリス(ジメチルアミノメチル)フェノール	モルモット	区分に該当しない。
m-キシリレンジアミン	モルモット	感作性あり
水添ベンゼンアミンホルムアルデヒドポリマー	専門家による判断	感作性あり
N-アミノエチルピペラジン	モルモット	感作性あり

呼吸器感作性

名称	生物種	値又は判定結果
アルミニウム	ヒト	区分に該当しない。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
ジエチレン グリコール ビス(3-アミノプロピル) エーテル	In vitro	変異原性なし
アルミニウム	In vitro	変異原性なし
鉱物充填剤	In vitro	変異原性なし
2,4,6-トリス(ジメチルアミノメチル)フェノール	In vitro	変異原性なし
m-キシリレンジアミン	In vitro	変異原性なし
m-キシリレンジアミン	In vivo	変異原性なし

水添ベンゼンアミンホルムアルデヒドポリマー	In vitro	変異原性なし
N-アミノエチルピペラジン	In vivo	変異原性なし
N-アミノエチルピペラジン	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
結晶性シリカ	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
結晶性シリカ	In vivo	陽性データはあるが、分類には不十分。

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
結晶性シリカ	吸入した場合	ヒト及び動物	発がん性

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ジエチレン グリコール ビス(3-アミノプロピル) エーテル	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 600 mg/kg/日	授乳期早期交配
ジエチレン グリコール ビス(3-アミノプロピル) エーテル	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 600 mg/kg/日	59 日
ジエチレン グリコール ビス(3-アミノプロピル) エーテル	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 600 mg/kg/日	授乳期早期交配
処理ファイラー	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 625 mg/kg/日	交配前および妊娠中。
2,4,6-トリス(ジメチルアミノメチル)フェノール	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 150 mg/kg/日	2 世代
2,4,6-トリス(ジメチルアミノメチル)フェノール	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 50 mg/kg/日	2 世代
2,4,6-トリス(ジメチルアミノメチル)フェノール	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ウサギ	NOAEL 15 mg/kg/日	妊娠期間中
m-キシリレンジアミン	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 450 mg/kg/日	1 世代
m-キシリレンジアミン	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 450 mg/kg	1 世代
m-キシリレンジアミン	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 450 mg/kg/日	1 世代
水添ベンゼンアミンホルムアルデヒドポリマー	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 140 mg/kg/日	授乳期早期交配
水添ベンゼンアミンホルムアルデヒドポリマー	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 140 mg/kg/日	28 日
水添ベンゼンアミンホルムアルデヒドポリマー	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 280 mg/kg/日	妊娠期間中
N-アミノエチルピペラジン	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 598 mg/kg/日	交配前および妊娠中。
N-アミノエチルピペラジン	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 409 mg/kg/日	32 日
N-アミノエチルピペラジン	経口摂取	発生機能に有毒	ウサギ	NOAEL 75 mg/kg/日	妊娠期間中

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ジエチレン グリコール ビス(3-アミノプロピル) エーテル	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 非該当	
メチレンジシクロヘキシルアミン	吸入した場合	呼吸器への刺激	呼吸器への刺激のおそれ。	類似健康有害	NOAEL 非該当	

1,3-ブタジエン、1-シアノ-1-メチル-4-オキソ-4-[[2-(1-ピペラジニル)エチル]アミノ]ブチル末端2-プロペニトリルポリマー	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	性 類似健康有害性	NOAEL 非該当	
処理フィルター	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 0.812 mg/l	90 分
2,4,6-トリス(ジメチルアミノメチル)フェノール	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 非該当	
m-キシリレンジアミン	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	非該当	NOAEL 適用しない	
水添ベンゼンアミンホルムアルデヒドポリマー	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 非該当	
N-アミノエチルピペラジン	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。		NOAEL 非該当	

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ジエチレン グリコールビス(3-アミノプロピル) エーテル	経口摂取	消化管 心臓 内分泌系 骨、歯、爪及び/又は毛髪 造血器系 肝臓 免疫システム 筋肉 神経系 眼 腎臓および膀胱 呼吸器系 脈管系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 600 mg/kg/day	59 日
アルミニウム	吸入した場合	神経系 呼吸器系	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
メチレンジシクロヘキシルアミン	経口摂取	肝臓 筋肉	長期ばく露又は反復ばく露による臓器障害のおそれ	ラット	NOAEL 15 mg/kg/day	36 日
処理フィルター	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
鉱物充填剤	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
鉱物充填剤	吸入した場合	肺線維症	区分に該当しない。	ヒト及び動物	NOAEL 非該当	
2,4,6-トリス(ジメチルアミノメチル)フェノール	皮膚	皮膚	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 25 mg/kg/day	4 週
2,4,6-トリス(ジメチルアミノメチル)フェノール	皮膚	肝臓 神経系 聴覚系 造血器系 眼	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 125 mg/kg/day	4 週
2,4,6-トリス(ジメチルアミノメチル)フェノール	経口摂取	心臓 内分泌系 造血器系 肝臓 筋肉 神経系 腎臓および膀胱 呼吸器系 脈管系 聴覚系 皮膚 消化管 骨、歯、爪及び/又は毛髪 免疫システム 眼	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 150 mg/kg/day	90 日
m-キシリレンジアミン	経口摂取	内分泌系 血液	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 600	28 日

		骨髄			mg/kg/day	
水添ベンゼンアミンホルムアルデヒドポリマー	経口摂取	腎臓および膀胱	長期ばく露又は反復ばく露による臓器障害のおそれ	ラット	NOAEL 15 mg/kg/day	28 日
水添ベンゼンアミンホルムアルデヒドポリマー	経口摂取	内分泌系 造血器系 肝臓 神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 300 mg/kg/day	28 日
N-アミノエチルピペラジン	皮膚	皮膚	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 100 mg/kg/day	29 日
N-アミノエチルピペラジン	皮膚	造血器系 神経系 腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/day	29 日
N-アミノエチルピペラジン	吸入した場合	呼吸器系	長期あるいは反復ばく露により組織に悪影響を及ぼす。	ラット	NOAEL 0.2 mg/m ³	13 週
N-アミノエチルピペラジン	吸入した場合	造血器系 眼 腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 53.8 mg/m ³	13 週
N-アミノエチルピペラジン	経口摂取	心臓 内分泌系 造血器系 肝臓 神経系 腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 598 mg/kg/day	28 日
結晶性シリカ	吸入した場合	珪肺症	長期あるいは反復ばく露により組織に悪影響を及ぼす。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく

誤えん有害性

セクション 3 に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本 SDS の 1 ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション 2 で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション 2 の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

GHS 水生環境有害性（急性）区分 3：水生生物に有害。

水生環境有害性 長期（慢性）

GHS 水生環境有害性 長期（慢性）区分 2：長期継続的影響によって水生生物に毒性。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
ジエチレングリコールビス(3-アミノプロピル)	4246-51-9	バクテリア	実験	17 時間	EC50	4,000 mg/l

エーテル						
ジエチレン グリコール ビス(3-アミ ノプロピル) エーテル	4246-51-9	ゴールドデンオ ルフエ (鯉)	実験	96 時間	LC50	>1,000 mg/l
ジエチレン グリコール ビス(3-アミ ノプロピル) エーテル	4246-51-9	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>500 mg/l
ジエチレン グリコール ビス(3-アミ ノプロピル) エーテル	4246-51-9	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	218.16 mg/l
ジエチレン グリコール ビス(3-アミ ノプロピル) エーテル	4246-51-9	緑藻類	実験	72 時間	EC10	5.4 mg/l
エポキシ共重 合体	営業秘密	該当なし	分類にデータ が利用できな い、あるいは 不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし
1,3-ブタジエ ン、1-シアノ -1-メチル-4- オキソ-4- [[2-(1-ピペ ラジニル)エ チル]アミノ] ブチル末端2- プロペニトリ ルポリマー	68683-29-4	該当なし	分類にデータ が利用できな い、あるいは 不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし
アクリルコポ リマー	営業秘密	該当なし	分類にデータ が利用できな い、あるいは 不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし
鉱物充填剤	営業秘密	該当なし	分類にデータ が利用できな い、あるいは 不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし
処理フィルター	営業秘密	緑藻類	推定値	72 時間	EC50	>100 mg/l
処理フィルター	営業秘密	ニジマス	推定値	96 時間	LC50	>100 mg/l
処理フィルター	営業秘密	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	>100 mg/l

処理フィラー	営業秘密	緑藻類	推定値	72 時間	EC10	>100 mg/l
水添ベンゼン アミンホルム アルデヒドポ リマー	135108-88-2	液状化	実験	3 時間	EC50	186.7 mg/l
水添ベンゼン アミンホルム アルデヒドポ リマー	135108-88-2	緑藻類	実験	72 時間	EC50	43.94 mg/l
水添ベンゼン アミンホルム アルデヒドポ リマー	135108-88-2	グッピー	実験	96 時間	LC50	63 mg/l
水添ベンゼン アミンホルム アルデヒドポ リマー	135108-88-2	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	15.4 mg/l
水添ベンゼン アミンホルム アルデヒドポ リマー	135108-88-2	緑藻類	実験	72 時間	EC10	1.2 mg/l
アルミニウム	7429-90-5	魚	実験	96 時間	水への溶解限 界において毒 性は見られな い	>100 mg/l
アルミニウム	7429-90-5	緑藻類	実験	72 時間	水への溶解限 界において毒 性は見られな い	>100 mg/l
アルミニウム	7429-90-5	ミジンコ	実験	48 時間	水への溶解限 界において毒 性は見られな い	>100 mg/l
アルミニウム	7429-90-5	緑藻類	実験	72 時間	水への溶解限 界において毒 性は見られな い	100 mg/l
アルミニウム	7429-90-5	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.076 mg/l
メチレンジシ クロヘキシル アミン	1761-71-3	ゴールドンオ ルフェ (鯉)	実験	96 時間	LC50	>100 mg/l
メチレンジシ クロヘキシル アミン	1761-71-3	緑藻類	実験	72 時間	EC50	140 mg/l
メチレンジシ クロヘキシル アミン	1761-71-3	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	7.07 mg/l
メチレンジシ クロヘキシル	1761-71-3	ミジンコ	類似コンパウ ンド	21 日	NOEC	4 mg/l

アミン						
メチレンジシクロヘキシルアミン	1761-71-3	緑藻類	実験	72 時間	EC10	100 mg/l
メチレンジシクロヘキシルアミン	1761-71-3	シマミミズ	類似コンパウンド	56 日	EC10	228 mg/kg (乾燥重量)
メチレンジシクロヘキシルアミン	1761-71-3	土壌微生物	類似コンパウンド	28 日	EC10	>1,000 mg/kg (乾燥重量)
メチレンジシクロヘキシルアミン	1761-71-3	バクテリア	実験	30 分	EC50	156 mg/l
m-キシリレンジアミン	1477-55-0	液状化	実験	30 分	EC50	>1,000 mg/l
m-キシリレンジアミン	1477-55-0	バクテリア	実験	16 時間	EC10	24 mg/l
m-キシリレンジアミン	1477-55-0	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	28 mg/l
m-キシリレンジアミン	1477-55-0	メダカ	実験	96 時間	LC50	87.6 mg/l
m-キシリレンジアミン	1477-55-0	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	15.2 mg/l
m-キシリレンジアミン	1477-55-0	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	9.8 mg/l
m-キシリレンジアミン	1477-55-0	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	4.7 mg/l
N-アミノエチルピペラジン	140-31-8	バクテリア	実験	17 時間	EC10	100 mg/l
N-アミノエチルピペラジン	140-31-8	ゴールドフェンオルフェ (鯉)	実験	96 時間	LC50	368 mg/l
N-アミノエチルピペラジン	140-31-8	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>1,000 mg/l
N-アミノエチルピペラジン	140-31-8	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	58 mg/l
N-アミノエチルピペラジン	140-31-8	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	31 mg/l
結晶性シリカ	14808-60-7	緑藻類	推定値	72 時間	EC50	440 mg/l
結晶性シリカ	14808-60-7	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	7,600 mg/l
結晶性シリカ	14808-60-7	ゼブラフィッシュ	推定値	96 時間	LC50	5,000 mg/l
結晶性シリカ	14808-60-7	緑藻類	推定値	72 時間	NOEC	60 mg/l
2,4,6-トリス	90-72-2	該当なし	実験	96 時間	LC50	718 mg/l

(ジメチルアミノメチル)フェノール						
2,4,6-トリス(ジメチルアミノメチル)フェノール	90-72-2	鯉	実験	96 時間	LC50	>100 mg/l
2,4,6-トリス(ジメチルアミノメチル)フェノール	90-72-2	緑藻類	実験	72 時間	EC50	46.7 mg/l
2,4,6-トリス(ジメチルアミノメチル)フェノール	90-72-2	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>100 mg/l
2,4,6-トリス(ジメチルアミノメチル)フェノール	90-72-2	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	6.44 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
ジエチレングリコールビス(3-アミノプロピル)エーテル	4246-51-9	実験 生分解性	25 日	二酸化炭素の発生	-8 CO2発生量/理論CO2発生量%	OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二酸化炭素
ジエチレングリコールビス(3-アミノプロピル)エーテル	4246-51-9	推定値 光分解		光分解半減期(空气中)	2.96 時間 (t _{1/2})	
エポキシ共重合体	営業秘密	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
1,3-ブタジエン、1-シアノ-1-メチル-4-オキソ-4-[[2-(1-ピペラジニル)エチル]アミノ]ブチル末端2-プロペニトリルポリマー	68683-29-4	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
アクリルコポリマー	営業秘密	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
鉱物充填剤	営業秘密	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
処理フィラー	営業秘密	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

水添ベンゼン アミンホルム アルデヒドポ リマー	135108-88-2	実験 生分解 性	28 日	生物学的酸素 要求量	0 %BOD/ThOD	
アルミニウム	7429-90-5	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
メチレンジシ クロヘキシル アミン	1761-71-3	類似コンパウ ンド 生分解 性	28 日	生物学的酸素 要求量	0 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI (1)
メチレンジシ クロヘキシル アミン	1761-71-3	類似コンパウ ンド 水生固 有生分解性	28 日	%	<1 DOC除去%	OECD 302B Zahn- Wellens/EVPA試験
m-キシリレン ジアミン	1477-55-0	実験 生分解 性	28 日	二酸化炭素の 発生	49 CO2発生量 /理論CO2発生 量%	OECD 301B - 修正シ ュツルム試験又は二 酸化炭素
m-キシリレン ジアミン	1477-55-0	実験 水生固 有生分解性	28 日	生物学的酸素 要求量	22 %BOD/ThOD	OECD 302C MITI変法 (II)
N-アミノエ チルピペラジ ン	140-31-8	実験 生分解 性	28 日	生物学的酸素 要求量	0 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI (1)
結晶性シリカ	14808-60-7	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
2,4,6-トリス (ジメチルア ミノメチル) フェノール	90-72-2	実験 生分解 性	28 日	生物学的酸素 要求量	4 %BOD/ThOD	OECD 301D - クロー ズドボトル法

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
ジエチレン グリコール ビス(3-アミ ノプロピル) エーテル	4246-51-9	実験 生態濃 縮		オクタノール /水 分配係 数	-1.25	
エポキシ共重 合体	営業秘密	推定値 生態 濃縮		生物濃縮係数	2.9	
1,3-ブタジエ ン、1-シアノ -1-メチル-4- オキソ-4- [[2-(1-ピペ ラジニル)エ チル]アミノ] ブチル末端2- プロペニトリ ルポリマー	68683-29-4	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
アクリルコポ リマー	営業秘密	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

		る。				
鉱物充填剤	営業秘密	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
処理フィラー	営業秘密	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
水添ベンゼン アミンホルム アルデヒドポ リマー	135108-88-2	実験 BCF - 魚	56 日	生物濃縮係数	≤ 219	OECD305-生体濃縮度 試験
水添ベンゼン アミンホルム アルデヒドポ リマー	135108-88-2	実験 生態濃 縮		オクタノール /水 分配係 数	2.68	EC A.8 Partition Coefficient
アルミニウム	7429-90-5	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
メチレンジシ クロヘキシル アミン	1761-71-3	類似コンパウ ンド BCF - 魚		生物濃縮係数	<60	OECD305-生体濃縮度 試験
メチレンジシ クロヘキシル アミン	1761-71-3	実験 生態濃 縮		オクタノール /水 分配係 数	2.03	OECD107 log Kow フ ラスコ振騰法
m-キシリレン ジアミン	1477-55-0	実験 BCF - 魚	42 日	生物濃縮係数	<2.7	OECD305-生体濃縮度 試験
m-キシリレン ジアミン	1477-55-0	外挿 生態濃 縮		オクタノール /水 分配係 数	0.18	OECD107 log Kow フ ラスコ振騰法
N-アミノエ チルピペラジ ン	140-31-8	実験 生態濃 縮		オクタノール /水 分配係 数	0.3	
結晶性シリカ	14808-60-7	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
2, 4, 6-トリス (ジメチルア ミノメチル) フェノール	90-72-2	実験 生態濃 縮		オクタノール /水 分配係 数	-0.66	830.7550 Part. Coef Shake Flask

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号及び品名： 2735 アミン類又はポリアミン類（液体）（腐食性のもの）

輸送分類（IMO）：8 腐食性物質

輸送分類（IATA）：8 腐食性物質

容器等級：II

国内規制がある場合の規制情報

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制（主な適用法令）

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査（リスクアセスメント）すべき物（法第57条の3）

労働安全衛生法：皮膚等障害化学物質（安衛則第594条の2第1項）；皮膚等障害化学物質を含有するため不浸透性保護具を使用すること

労働安全衛生法：施行令18条の2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令18条有害物質（表示物質）

地方労働局長宛て通達 エポキシ樹脂の硬化剤による健康障害の防止について 昭和57年6月8日基発第339号

消防法：第四類第三石油類

船舶安全法、航空法：腐しよく性物質

海洋汚染防止法：環境有害物質

労働安全衛生法：令和4年厚生労働省告示第371号 がん原性があるものとして厚生労働大臣が定めるもの

主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2025年3月31日迄	2025年4月1日以降 2026年3月31日迄	2026年4月1日以降
アルミニウム	アルミニウム	該当	該当	該当
メチレンジシクロヘキシルアミン	ビス(4-アミノシクロヘキシル) メタン	適用しない	該当	該当

m-キシリレンジアミン	メターキシリレンジアミン	該当	該当	該当
N-アミノエチルピペラジン	N-アミノエチルピペラジン	適用しない	該当	該当
結晶性シリカ	結晶質シリカ	該当	該当	該当
2,4,6-トリス(ジメチルアミノメチル)フェノール	2,4,6-トリス(ジメチルアミノメチル)フェノール	適用しない	該当	該当

16. その他の情報

改訂情報

セクション 15 : 労働安全衛生法の表「2025年4月1日以降2026年3月31日迄」 情報の追加.

セクション 15 : 労働安全衛生法の表「2026年4月1日以降」 情報の追加.

セクション 2 : GHS分類 情報修正.

セクション 2 : 健康有害性 情報修正.

セクション 2 : 絵表示 情報修正.

セクション 2 : 注意書き - 安全対策 情報修正.

セクション 2 : シンボル 情報修正.

セクション 3 : 成分表 情報修正.

セクション 8 : 作業環境許容値 情報修正.

セクション 8 : OEL登録機関の説明 情報修正.

セクション 9 : 燃焼性 (固体、ガス)情報 情報の削除.

セクション 9 : 引火性情報 情報の追加.

セクション 9 : 動粘度情報 情報の追加.

セクション 9 : ナノパーティクル 情報修正.

セクション 9 : 粒子特性 適用しない 情報の追加.

セクション 9 : 粘度 情報の削除.

セクション 10 : 避けるべき条件 情報修正.

セクション 11 : 急性毒性の表 情報修正.

セクション 11 : 発がんハザードの情報 情報の追加.

セクション 11 : 発がん性の表 情報修正.

セクション 11 : 生殖胞変異原性の表 情報修正.

セクション 11 : 健康影響情報 (吸入した場合) 情報修正.

セクション 11 : 生殖毒性の表 情報修正.

セクション 11 : 重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.

セクション 11 : 皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.

セクション 11 : 標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.

セクション 11 : 標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正.

セクション 12 : 成分生態毒性情報 情報修正.

セクション 12 : 残留性および分解性の情報 情報修正.

セクション 12 : 生態濃縮性情報 情報修正.

セクション 15 : 労働安全衛生法の表 情報修正.

セクション 15 : 化管法の表 情報の削除.

セクション 15 : 適用法規のステートメント 情報修正.

免責事項 : この安全データシート (SDS) の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

(法令で要求される場合を除く) 本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせでの使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうか

をご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。



安全データシート

Copyright, 2024, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	33-5988-2	版	7.00
発行日	2024/08/06	前発行日	2023/04/05

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

3MTM 耐衝撃性構造用接着剤 07333 主剤

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

自動車

1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	オート・アフターマーケット 製品事業部技術部
電話番号	042-779-2185

2. 危険有害性の要約

GHS分類

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 区分2 A

皮膚感作性： 区分1

生殖細胞変異原性： 区分2

水生環境有害性 短期（急性）： 区分2

水生環境有害性 長期（慢性）： 区分2

GHSラベル要素

注意喚起語

警告

シンボル

感嘆符 健康有害性 環境

ピクトグラム



危険有害性情報

H319	強い眼刺激
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H341	遺伝性疾患のおそれの疑い
H411	長期継続的影響により水生生物に毒性

注意書き

一般：

P102	子供の手の届かないところに置くこと。
P101	医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

安全対策

P201	使用前に取扱説明書を入手すること。
P202	安全上の注意事項をすべて読んで、理解するまで取り扱わないこと。
P261	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
P280E	保護手袋を着用すること。
P264	取扱後はよく洗うこと。
P272	汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P273	環境への放出を避けること。

応急措置

P305 + P351 + P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P337 + P313	眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。
P302 + P352	皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹸）で洗うこと。
P333 + P313	皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
P362 + P364	汚染された衣類を脱ぐこと。再利用する場合は洗うこと。
P308 + P313	ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。
P321	特別な処置が必要である（このラベルの説明を見よ）。
P391	漏出物を回収すること。

保管

P405	施錠して保管すること。
------	-------------

廃棄

P501	内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。
------	------------------------------------

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロロヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)	25068-38-6	79
合成ゴム	営業秘密	4 - 20
処理フィラー	営業秘密	1 - 5
処理無機フィラー	営業秘密	1 - 5
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	131298-44-7	1 - 5
1,4-ビス(2,3-エポキシプロポキシメチル)シクロヘキサン	14228-73-0	1 - 5
無機充填剤	営業秘密	1.7
3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	2530-83-8	1.6
フェノールフタレイン	77-09-8	0.34

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。すすぎ続ける。直ちに医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

アレルギー性皮膚反応（発赤、腫脹、水疱形成及びかゆみ）。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合： 消火するために水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火薬剤を使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

有害な分解物または副生成物

物質

アルデヒド
一酸化炭素
二酸化炭素
塩化水素

条件

燃焼中
燃焼中
燃焼中
燃焼中

消火作業者の保護

火災が激しく、本品の熱分解が起こる可能性がある場合は、ヘルメット、自給式呼吸器、防火服、腕、胴、脚等の保護バンド、頭部保護具を含む完全保護服を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。新鮮な空気ですその場所を換気する。大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。大量の場合には、下水設備や水施設に流入すのを防止する為に、排水溝にカバーし、土手をつくる。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩を止める。ベントナイト、バーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。漏洩した物質を出来る限り多く回収する。密閉容器に収納する。有資格者・専門家が選択した適切な溶剤を使用して残留物を清掃する。新鮮な空気に換気する。溶剤のラベルとSDSを参照し、安全な取り扱い方法に従う。容器を密封する。回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

子供の手の届かないところに置くこと。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。眼、皮膚、衣類につけないこと。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。取扱後はよく洗うこと。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。環境への放出を避けること。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。酸化剤との接触を避ける（塩素、クロム酸等）。指定された個人保護具を使用する。

保管

熱から離して保管する。酸から離して保管する。酸化剤から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
無機充填剤	営業秘密	ACGIH	TWA (吸入粒子) :10 mg/m ³	
無機充填剤	営業秘密	ACGIH	TWA (吸入性粒子) :3 mg/m ³	
無機充填剤	営業秘密	JSOH OELs	TWA(総粉じん)(8時間):4mg/m ³ ;TWA(吸入性粉じん)(8時間):1mg/m ³	
処理フィルター	営業秘密	ACGIH	TWA (吸入粒子) :10 mg/m ³	
処理フィルター	営業秘密	ACGIH	TWA (吸入性粒子) :3 mg/m ³	
処理フィルター	営業秘密	JSOH OELs	TWA(総粉じん)(8時間):4mg/m ³ ;TWA(吸入性粉じん)(8時間):1mg/m ³	

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA : American Industrial Hygiene Association

ISHL : 労働安全衛生法作業環境評価基準

ISHL(濃度基準値) : 労働安全衛生法厚生労働大臣が定める濃度の基準

JSOH OELs : 日本産業衛生学会許容濃度

TWA : 時間加重平均値

STEL : 短時間ばく露限界値

ppm : 百万分率

mg/m³ : ミリグラム/立方メートル

CEIL : 天井値

ばく露防止策

設備対策

熱硬化処理を行う場合は適切な局所排気装置を使用する。熱処理オープンの排気は屋外又は排気設備に放出すること。空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フェーム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。

サイドシールド付安全メガネ

間接式換気ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。注：保護性を高めるために樹脂ラミネートされた手袋にニトリルゴム製の手袋を重ねてもよい。

推奨される手袋の材質：樹脂ラミネート。

スプレーや、ハネの多い作業など、ばく露の可能性が高い場合には、つなぎ服などの保護衣を使用する。ばく露評価に基づき、適切な保護具を着用する。保護衣の材質として次のものを推奨する。ポリマーラミネート製エプロン

呼吸用保護具

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する：

半面形もしくは全面形のろ過材付き有機ガス用防毒マスク

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	液体
色	シルバーグレー
臭い	わずかなアクリル臭
臭いの閾値	データはない。
pH	データはない。
融点・凝固点	データはない。
沸点, 初留点及び沸騰範囲	35 °C
引火点	103.9 °C [試験方法: クローズドカップ法]
蒸発速度	データはない。
引火性	適用しない
燃焼点 (下限)	データはない。
燃焼点 (上限)	データはない。
蒸気圧	666.6 Pa
蒸気密度/相対蒸気密度	データはない。
密度	1.132 g/ml
比重	1.132 [参照基準: 水=1]
溶解度	データはない。
溶解度 (水以外)	データはない。
n-オクタノール/水分分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
動粘度	441,696 mm ² /sec
揮発性有機化合物	0.1 重量% [詳細: カリフォルニア大気資源委員会第二章に基づいて算出]
揮発性有機化合物	1 g/l [詳細: SCAQMD443.1に従って計算]
揮発分	0.1 重量%
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	1 g/l [詳細: SCAQMD443.1に従って計算]
モル重量	データはない。

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有する。

粒子特性	適用しない
------	-------

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

熱。

火花及び／ないし炎

混触危険物質

強酸

強酸化性物質

危険有害な分解物

物質

条件

知見はない。

セクション5の燃焼中の有害な分解物を参照

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

吸入すると有害のおそれ 気道刺激：咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。

皮膚に付着した場合

軽度の皮膚刺激：局所的な発赤、腫脹、かゆみ、乾燥などの症状。皮膚過敏症のヒトにおける非光感作性アレルギー皮膚反応：発赤、腫脹、水疱形成、かゆみなどの症状。

眼に入った場合

眼への激しい刺激：発赤、腫脹、痛み、催涙、角膜の曇り、視力障害などの症状。

飲み込んだ場合

胃腸への刺激：腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。 その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

その他健康影響情報**生殖毒性**

出生異常ないし他の生殖障害性のある化学物質を、単体または混合物として含有する。

遺伝子毒性

遺伝子毒性・変異原性：遺伝子と相互作用を起こし、遺伝子発現を変化させる可能性がある。

発がん性

発がん性のある化学物質を、単体あるいは混合物として含有する。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い場合になります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
製品全体	吸入－粉塵 /ミスト(4時間)		利用できるデータが無い：ATEで計算。12.5 mg/l
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロロヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)	皮膚	ラット	LD50 > 1,600 mg/kg
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロロヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)	経口摂取	ラット	LD50 > 1,000 mg/kg
処理フィラー	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
処理フィラー	吸入－粉塵 /ミスト(4時間)	ラット	LC50 3 mg/l
処理フィラー	経口摂取	ラット	LD50 6,450 mg/kg
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	吸入－粉塵 /ミスト(4時間)	ラット	LC50 > 5.5 mg/l
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
処理無機フィラー	皮膚	ウサギ	LD50 > 5,000 mg/kg
処理無機フィラー	吸入－粉塵 /ミスト(4時間)	ラット	LC50 > 0.691 mg/l
処理無機フィラー	経口摂取	ラット	LD50 > 5,110 mg/kg
無機充填剤	皮膚	ウサギ	LD50 > 5,000 mg/kg
無機充填剤	吸入－粉塵 /ミスト(4時間)	ラット	LC50 > 0.691 mg/l
無機充填剤	経口摂取	ラット	LD50 > 5,110 mg/kg
3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	皮膚	ウサギ	LD50 4,000 mg/kg
3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	吸入－粉塵 /ミスト(4時間)	ラット	LC50 > 5.3 mg/l

	時間)		
3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	経口摂取	ラット	LD50 7,010 mg/kg
1,4-ビス(2,3-エポキシプロポキシメチル)シクロヘキサン	経口摂取	ラット	LD50 1,000 mg/kg
フェノールフタレイン	経口摂取	ラット	LD50 > 10,500 mg/kg
フェノールフタレイン	皮膚	類似健康有害性	LD50 推定値 > 5,000 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性/刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロルヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)	ウサギ	軽度の刺激
処理フィラー	ウサギ	刺激性なし
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	ウサギ	わずかな刺激
処理無機フィラー	ウサギ	刺激性なし
無機充填剤	ウサギ	刺激性なし
3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	ウサギ	軽度の刺激
1,4-ビス(2,3-エポキシプロポキシメチル)シクロヘキサン	In vitro data	刺激物
フェノールフタレイン	In vitro data	刺激物

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロルヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)	ウサギ	中程度の刺激
処理フィラー	ウサギ	刺激性なし
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	ウサギ	軽度の刺激
処理無機フィラー	ウサギ	刺激性なし
無機充填剤	ウサギ	刺激性なし
3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	ウサギ	腐食性
1,4-ビス(2,3-エポキシプロポキシメチル)シクロヘキサン	In vitro data	刺激性なし
フェノールフタレイン	In vitro data	刺激性なし

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロルヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)	ヒト及び動物	感作性あり
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	モルモット	区分に該当しない。
処理無機フィラー	ヒト及び動物	区分に該当しない。
無機充填剤	ヒト及び動物	区分に該当しない。
3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	モルモット	区分に該当しない。
1,4-ビス(2,3-エポキシプロポキシメチル)シクロヘキサン	類似化合物	感作性あり

フェノールフタレイン	マウス	区分に該当しない。
------------	-----	-----------

呼吸器感作性

名称	生物種	値又は判定結果
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロルヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)	ヒト	区分に該当しない。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロルヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)	In vivo	変異原性なし
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロルヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	In vitro	変異原性なし
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	In vivo	変異原性なし
処理無機フィラー	In vitro	変異原性なし
無機充填剤	In vitro	変異原性なし
3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	In vivo	変異原性なし
3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
1,4-ビス(2,3-エポキシプロポキシメチル)シクロヘキサン	In vitro	変異原性：生殖細胞変異原性物質との構造相関性を有する
フェノールフタレイン	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
フェノールフタレイン	In vivo	変異原性

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロルヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)	皮膚	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
処理無機フィラー	特段の規定はない。	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
無機充填剤	特段の規定はない。	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	皮膚	マウス	発がん性なし
フェノールフタレイン	経口摂取	多種類の動物種	発がん性

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロルヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 750 mg/kg/日	2世代
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロルヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 750 mg/kg/日	2世代
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロルヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)	皮膚	発生毒性区分に該当しない。	ウサギ	NOAEL 300 mg/kg/日	器官発生期
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロルヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 750 mg/kg/日	2世代

ノールA型エポキシ樹脂)					
処理フィラー	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 625 mg/kg/日	交配前および妊娠中。
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 641 mg/kg/日	2 世代
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 676 mg/kg/日	2 世代
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 191 mg/kg/日	2 世代
処理無機フィラー	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 509 mg/kg/日	1 世代
処理無機フィラー	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 497 mg/kg/日	1 世代
処理無機フィラー	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,350 mg/kg/日	器官発生期
無機充填剤	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 509 mg/kg/日	1 世代
無機充填剤	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 497 mg/kg/日	1 世代
無機充填剤	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,350 mg/kg/日	器官発生期
3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	1 世代
3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	1 世代
3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 3,000 mg/kg/日	器官発生期
フェノールフタレイン	経口摂取	雌性生殖機能に有毒	マウス	NOAEL 150 mg/kg/日	1 世代
フェノールフタレイン	経口摂取	雄性生殖機能に有毒	マウス	NOAEL 150 mg/kg/日	1 世代
フェノールフタレイン	経口摂取	発生機能に有毒	マウス	NOAEL 150 mg/kg/日	1 世代

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
処理フィラー	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 0.812 mg/l	90 分
1,4-ビス(2,3-エポキシプロポキシメチル)シクロヘキサン	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 入手できない	
フェノールフタレイン	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 入手できない	

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロルヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)	皮膚	肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/day	2 年
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロルヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エ	皮膚	神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/day	13 週

ポキシ樹脂)						
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロルヒドリンポリマー (ビスフェノールA型ポキシ樹脂)	経口摂取	聴覚系 心臓 内分泌系 造血器系 肝臓 眼 腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/day	28 日
処理フィルター	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 入手できない	職業性被ばく
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	経口摂取	心臓 皮膚 内分泌系 消化管 骨、歯、爪及び/又は毛髪 造血器系 肝臓 免疫システム 筋肉 神経系 眼 腎臓および膀胱 呼吸器系 脈管系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 619 mg/kg/day	91 日
処理無機フィルター	吸入した場合	呼吸器系 珪肺症	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 入手できない	職業性被ばく
無機充填剤	吸入した場合	呼吸器系 珪肺症	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 入手できない	職業性被ばく
3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	経口摂取	心臓 内分泌系 骨、歯、爪及び/又は毛髪 造血器系 肝臓 免疫システム 神経系 腎臓および膀胱 呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/day	28 日
フェノールフタレイン	経口摂取	肝臓 心臓 皮膚 内分泌系 消化管 骨、歯、爪及び/又は毛髪 造血器系 免疫システム 神経系 腎臓および膀胱 呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 3,500 mg/kg/day	13 週

誤えん有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

GHS 水生環境有害性（急性）区分 2：水生生物に毒性。

水生環境有害性 長期（慢性）

GHS 水生環境有害性 長期（慢性）区分 2：長期継続的影響によって水生生物に毒性。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
合成ゴム	営業秘密	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
1,4-ビス(2,3-エポキシプロポキシメチル)シクロヘキサン	14228-73-0	バクテリア	推定値	18 時間	EC50	10,264 mg/l
1,4-ビス(2,3-エポキシプロポキシメチル)シクロヘキサン	14228-73-0	該当なし	実験	72 時間	EC50	38 mg/l
1,4-ビス(2,3-エポキシプロポキシメチル)シクロヘキサン	14228-73-0	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	71 mg/l
1,4-ビス(2,3-エポキシプロポキシメチル)シクロヘキサン	14228-73-0	該当なし	実験	72 時間	EC10	18 mg/l
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	131298-44-7	緑藻類	実験	96 時間	水への溶解限界において毒性は見られない	>100 mg/l
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	131298-44-7	ニジマス	実験	96 時間	水への溶解限界において毒性は見られない	>100 mg/l
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	131298-44-7	ミジンコ	実験	48 時間	水への溶解限界において毒性は見られない	>100 mg/l
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	131298-44-7	ファットヘッドミノウ(魚)	実験	33 日	水への溶解限界において毒性は見られな	>100 mg/l

					い	
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	131298-44-7	緑藻類	実験	96 時間	水への溶解限界において毒性は見られない	>100 mg/l
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	131298-44-7	ユスリカ	実験	28 日	NOEC	64.7 mg/kg (乾燥重量)
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	131298-44-7	ミジンコ	実験	21 日	水への溶解限界において毒性は見られない	>100 mg/l
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	131298-44-7	液状化	実験	3 時間	EC50	>100 mg/l
処理フィラー	営業秘密	緑藻類	推定値	72 時間	EC50	>100 mg/l
処理フィラー	営業秘密	ニジマス	推定値	96 時間	LC50	>100 mg/l
処理フィラー	営業秘密	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	>100 mg/l
処理フィラー	営業秘密	緑藻類	推定値	72 時間	EC10	>100 mg/l
処理無機フィラー	営業秘密	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	2530-83-8	鯉	実験	96 時間	LC50	55 mg/l
3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	2530-83-8	緑藻類	実験	96 時間	ErC50	350 mg/l
3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	2530-83-8	無脊椎動物	実験	48 時間	LC50	324 mg/l
3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	2530-83-8	緑藻類	実験	96 時間	NOEC	130 mg/l
3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	2530-83-8	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	100 mg/l

3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	2530-83-8	液状化	実験	3 時間	EC50	>100 mg/l
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロルヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)	25068-38-6	液状化	推定値	3 時間	IC50	>100 mg/l
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロルヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)	25068-38-6	緑藻類	推定値	72 時間	EC50	>11 mg/l
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロルヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)	25068-38-6	ニジマス	推定値	96 時間	LC50	2 mg/l
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロルヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)	25068-38-6	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	1.8 mg/l
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロルヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)	25068-38-6	緑藻類	推定値	72 時間	NOEC	4.2 mg/l
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロルヒド	25068-38-6	ミジンコ	推定値	21 日	NOEC	0.3 mg/l

リンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)						
無機充填剤	営業秘密	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
フェノールフタレイン	77-09-8	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	>3.33 mg/l
フェノールフタレイン	77-09-8	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	6.72 mg/l
フェノールフタレイン	77-09-8	緑藻類	実験	72 時間	ErC10	0.74 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
合成ゴム	営業秘密	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
1,4-ビス(2,3-エポキシプロポキシメチル)シクロヘキサン	14228-73-0	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	1.3 CO2発生量/理論CO2発生量%	OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二酸化炭素
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	131298-44-7	実験 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	77.7 %BOD/ThOD	OECD 301F
処理ファイラー	営業秘密	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
処理無機ファイラー	営業秘密	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	2530-83-8	実験 生分解性	28 日	DOC (溶存有機炭素) 残留量	37 DOC除去%	EC C. 4. A. DOC Die-Away試験
3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	2530-83-8	実験 加水分解		加水分解性半減期 (pH7)	6.5 時間 (t _{1/2})	OECD 111 pHに応じた加水分解
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロロヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)	25068-38-6	推定値 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	5 %BOD/COD	OECD 301F

4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロルヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)	25068-38-6	推定値 加水分解		加水分解性半減期	117 時間 (t _{1/2})	
無機充填剤	営業秘密	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
フェノールフタレイン	77-09-8	実験 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	76 %BOD/ThOD	OECD 301F

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
合成ゴム	営業秘密	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
1,4-ビス(2,3-エポキシプロポキシメチル)シクロヘキサン	14228-73-0	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	2.05	
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	131298-44-7	モデル 生態濃縮		生物濃縮係数	288	Catalogic TM
安息香酸C9-11分岐アルキルエステル	131298-44-7	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	4.61	EC A.8 Partition Coefficient
処理フィラー	営業秘密	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
処理無機フィラー	営業秘密	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	2530-83-8	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	0.5	EPI suite TM
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエ	25068-38-6	推定値 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	3.242	

ピクロロヒドリンポリマー (ビスフェノールA型エポキシ樹脂)						
無機充填剤	営業秘密	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
フェノールフタレイン	77-09-8	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	0.9	EC A.8 Partition Coefficient

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号及び品名： 3082 環境有害物質（液体）

輸送分類（IMO）：9 その他の有害性物質

輸送分類（IATA）：9 その他の有害性物質

容器等級：III

国内規制がある場合の規制情報

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制（主な適用法令）

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査（リスクアセスメント）すべき物（法第 57 条の 3）

労働安全衛生法：皮膚等障害化学物質（安衛則第594条の2第1項）；皮膚等障害化学物質を含有するため不浸透性保護具を使用すること

労働安全衛生法：施行令 18 条の 2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令 18 条有害物質（表示物質）

労働安全衛生法に基づく変異原性化学物質：労働省労働基準局長通達 基発第312号の3の別添1「変異原性が認められた化学物質による健康障害を防止するための指針」

労働基準法に基づく「感作性」化学物質：労働省労働基準局通達 基準第182号の2

消防法：第四類第三石油類

海洋汚染防止法：環境有害物質

化管法：第1種指定化学物質

船舶安全法、航空法：有害性物質

労働安全衛生法：令和4年厚生労働省告示第371号 がん原性があるものとして厚生労働大臣が定めるもの

主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2025年3月31日迄	2025年4月1日以降 2026年3月31日迄	2026年4月1日以降
4,4'-イソプロピリデンジフェノールエピクロルヒドリンポリマー（ビスフェノールA型エポキシ樹脂）	4,4'-イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2,3-エポキシプロパンの重縮合物(液状のものに限る)	適用しない	該当	該当
無機充填剤	結晶質シリカ	該当	該当	該当
フェノールフタレイン	3,3'-ビス(4-ヒドロキシフェニル)-1,3-ジヒドロイソベンゾフラン-1-オン(別名フェノールフタレイン)	該当	該当	該当

化管法

成分	政令名称	管理番号	区分
3-(トリメトキシシリル)プロピルグリシジルエーテル	トリメトキシ-[3-(オキシラン-2-イルメトキシ)プロピル] シラン	693	第1種指定化学物質

16. その他の情報

改訂情報

セクション15：労働安全衛生法の表「2025年4月1日以降2026年3月31日迄」情報の追加.

セクション15：労働安全衛生法の表「2026年4月1日以降」情報の追加.

セクション3：成分表 情報修正.

セクション8：作業環境許容値 情報修正.

セクション8：OEL登録機関の説明 情報修正.

セクション9：燃焼性（固体、ガス）情報 情報の削除.

セクション9：引火性情報 情報の追加.

セクション9：動粘度情報 情報の追加.

セクション9：粒子特性 適用しない 情報の追加.

セクション9：粘度 情報の削除.

セクション10：避けるべき条件 情報修正.

セクション11：急性毒性の表 情報修正.

セクション11：発がん性の表 情報修正.

セクション11：生殖胞変異原性の表 情報修正.

セクション11：生殖毒性の表 情報修正.

セクション11：重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.

セクション 1.1 : 皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.
セクション 1.1 : 皮膚感作性の表 情報修正.
セクション 1.1 : 標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.
セクション 1.1 : 標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正.
セクション 1.2 : 成分生態毒性情報 情報修正.
セクション 1.2 : 残留性および分解性の情報 情報修正.
セクション 1.2 : 生態濃縮性情報 情報修正.
セクション 1.4 : 輸送上の注意の標準フレーズ 情報修正.
セクション 1.5 : 労働安全衛生法の表 情報修正.
セクション 1.5 : 適用法規のステートメント 情報修正.

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせでの使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。